

# 長野の林業

平成29年2月10日発行  
長野の林業編集委員会

## No.325

もくじ



<b>特集</b>	長野県ふるさとの森林づくり賞・林業関係ポスター等コンクール……………2
	カラマツ林業等研究発表会……………4
トピックス……………	各地域での取組／北信……………6
	木質バイオマス技術セミナー……………7
お知らせ……………	中部労働技能教習センター……………8
	森林保険……………9
県森連だより……………	10
長野県の木材市況……………	12



平成29年1月17日(火)に長野県庁講堂において、「平成28年度長野県ふるさとの森林づくり賞・林業関係ポスター等コンクール表彰式」が開催され、受賞者やその関係者など、多くの皆様がお来場されました。

受賞者の皆様が、この受賞を契機とし、ますますご活躍されることをお祈り申し上げます。

平成二十八年長野県ふるさとの森林づくり賞  
 林業関係ポスター等コンクール 表彰式開催

平成二十九年一月十七日(火)に  
 県庁講堂において、長野県が主催、  
 長野県教育委員会及び林業関係団  
 体が共催し、森林・林業の振興に  
 貢献された皆様や、林業関係ポス  
 ター等コンクールにおいて優秀な  
 成績を収めた児童・生徒の皆様に  
 対する表彰式を開催しました。

当日は、前日からの降雪の影  
 響も心配されましたが、受賞者  
 二十五名、関係者を含めて約七十  
 名の皆様にご参加いただき、盛大  
 に表彰式を開催することができま  
 した。

ふるさとの森林づくり賞では、  
 「上原 貴夫様」(御代田町)が大  
 賞を受賞されました。上原様は、  
 これまで子ども達を対象とした森  
 林空間を積極的に活用する活動を  
 実践されており、保育士、保護者、  
 学生等と連携し、様々な人が関わ  
 る活動を行っています。

また、県内の野生鳥獣に関する  
 調査研究を三十年以上継続して



表彰を受ける上原貴夫様(写真⑥)

行っており、現在は、県特定鳥獣  
 保護管理検討委員会委員長や農林  
 水産省の鳥獣害対策アドバイザー  
 として活躍されるなど、本県の森  
 林・林業の発展に貢献されました。  
 なお、昨年の第六十七回全国植  
 樹祭の開催に当たっても基本構想  
 検討や式典専門委員会の委員長と  
 して、全国植樹祭の成功に貢献さ  
 れました。

このほかに、平成十四年の松本  
 市本郷地区の大規模山林火災の復

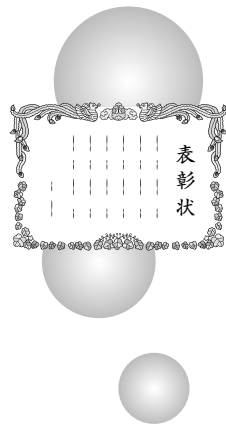
旧に地区を挙げて努めてこられ  
 た「NPO法人浅間温泉木の絆会  
 様」(松本市)、小学校と連携した  
 森林体験教室の開催や自ら地域の  
 森林整備を進め、森林整備の意欲  
 喚起に貢献している「朝日森林の  
 クラブ様」(朝日村)、木曾のサ  
 ワラを利用して木桶を開発、販売  
 し、日本固有の文化である木桶の  
 文化の再生に貢献されている「内  
 外薬品株式会社様」(富山県富山  
 市)、森林の里親促進事業に基づ  
 く、森林整備の実施や森林空間を  
 利用したレクリエーションを行う  
 ことで森林に親しむきっかけ作り  
 に取り組んでいる「NTN株式  
 会社長野製作所様」(箕輪町)が  
 知事賞を受賞されるなど、十七の  
 個人・団体の皆様が受賞されまし  
 ました。

また、林業関係ポスター等コン  
 クールでは、植樹や樹木の保護、  
 環境緑化の大切さなどを題材にし  
 た「国土緑化・育樹運動ポスター  
 の部」で、森林を大事に育て、豊  
 かな環境を皆で作ってほしいとい  
 う強い思いが込められた十六点  
 が、野鳥の自然の姿やその愛護活

動などを題材にした「野鳥愛護ポ  
 スターの部」で、自然豊かな信州  
 が育んでいる多くの野鳥を豊かに  
 描いた作品など二十四点が、巣穴  
 の高さ、直径、奥行きなど野鳥の  
 種類に応じた規格の巣箱を制作  
 し、優秀な作品を表彰する「野鳥  
 巣箱制作の部」で、鳥が巣箱に入っ  
 て羽を休めたり、雛を育てたりす  
 る姿を想像しながら楽しく制作し  
 ている様子が目に浮かぶ四点が選  
 ばれ、四十四名の児童・生徒の皆  
 様が受賞されました。  
 受賞された皆様、おめでとうご  
 ざいました。



長野県林業関係ポスター等コンクールの受賞者の皆様



表彰状

(敬称略)

長野県ふるさとの森林づくり賞受賞者

部門	賞名	受賞者名	(住所・所在地)
ふるさとの森林づくり大賞	長野県知事賞	上原 貴夫	(北佐久郡御代田町)
	長野県緑の基金	NPO法人浅間温泉木の絆会	(松本市)
	長野県知事賞	小川耕地財産区	(下伊那郡喬木村)
	長野県知事賞	理事長賞	
	長野県知事賞	長野県森林組合	
	長野県知事賞	連合会長賞	
	長野県知事賞	長野県林業普及協会会長賞	
	長野県知事賞	長野県林業経営者協会会長賞	
	長野県知事賞	長野県特用林産振興会長賞	
	長野県知事賞	長野県猟友会長賞	
森林づくり推進の部	長野県知事賞	伊藤 和孝	(飯田市)
	長野県知事賞	松澤 毅	(飯田市)
	長野県知事賞	松村 秀重	(飯田市)
	長野県知事賞	朝日森林のクラブ(東筑摩郡朝日村)	
	長野県知事賞	上田女子短期大学附属幼稚園	(上田市)
	長野県知事賞	長野県下伊那農業高等学校	(飯田市)
	長野県知事賞	長野県環境教育推進の部	
	長野県知事賞	長野県木材協同組合	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
信州の木利用推進の部	長野県知事賞	NTN株式会社長野製作所	(上伊那郡箕輪町)
	長野県知事賞	マルコメ株式会社	(長野市)
	長野県知事賞	内外薬品株式会社	(富山県富山市)
	長野県知事賞	生活協同組合コープながの	(長野市)
	長野県知事賞	長野県森林組合	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
長野県森林づくり県民税活用の部	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	
	長野県知事賞	長野県知事賞	

林業関係ポスター等コンクール受賞者

部門	賞名	受賞者名	(住所・所在地)
野鳥愛護ポスターの部	長野県教育委員会賞	宮本 ありさ	(箕輪町立箕輪東小学校)
	長野県教育委員会賞	小坂 ひなた	(大田市立大町南小学校)
	長野県教育委員会賞	飯島 里彩	(長野県伊那北高等学校)
	長野県教育委員会賞	森泉 五月実	(佐久市立東中学校)
	長野県教育委員会賞	井澤 夏帆	(箕輪町立箕輪東小学校)
	長野県教育委員会賞	内野 愛莉	(諏訪市立中洲小学校)
	長野県教育委員会賞	池田 剛瑠	(長野県上田梁谷丘高等学校)
	長野県教育委員会賞	鎌田 奈那	(長野県蘇南高等学校)
	長野県教育委員会賞	渡邊 花菜	(長野県上田梁谷丘高等学校)
	長野県教育委員会賞	細井 遥	(宮田村立宮田中学校)
国土緑化・育樹運動ポスターの部	長野県緑の基金理事長賞	塚田 夏美	(上田市立第二中学校)
	長野県緑の基金理事長賞	高坂 楓芽	(喬木村立喬木第一小学校)
	長野県緑の基金理事長賞	池上 桃可	(諏訪市立四賀小学校)
	長野県緑の基金理事長賞	鈴木 結也	(上田市立丸子中央小学校)
	長野県緑の基金理事長賞	小林 龍我	(辰野町立辰野西小学校)
	長野県緑の基金理事長賞	中林 知紗	(長野県伊那北高等学校)
	長野県緑の基金理事長賞	村上 桜凧	(安曇野市立穂高東中学校)
	長野県緑の基金理事長賞	渡邊 碧純	(大田市立大町南小学校)
	長野県緑の基金理事長賞	北澤 匠真	(長野県松本県ヶ丘高等学校)
	長野県緑の基金理事長賞	征矢 快誠	(箕輪町立箕輪中学校)
野鳥愛護ポスターの部	長野県知事賞	小野 友花里	(宮田村立宮田小学校)
	長野県知事賞	尾藤 寧々	(長野市立加茂小学校)
	長野県知事賞	加藤 頼道	(諏訪市立中洲小学校)
	長野県知事賞	堤 宗一郎	(上田市立清明小学校)
	長野県知事賞	片桐 良磨	(根羽村立根羽小学校)
	長野県知事賞	溝口 零香	(宮田村立宮田中学校)
	長野県知事賞	川越 千裕	(私立才教学園中学校)
	長野県知事賞	宮澤 さくら	(長野県屋代南高等学校)
	長野県知事賞	佐藤 優妃	(長野県佐久平総合技術高等学校)
	長野県知事賞	尾藤 ラファエル	(辰野町立辰野西小学校)
野鳥巣箱制作の部	長野県知事賞	尾藤 優希	(箕輪町立箕輪東小学校)
	長野県知事賞	近藤 和奏	(須坂市立旭ヶ丘小学校)
	長野県知事賞	田邊 凌	(私立才教学園中学校)
	長野県知事賞	渡邊 美早紀	(南箕輪村立南箕輪中学校)
	長野県知事賞	金井 あゆか	(長野県佐久平総合技術高等学校)
	長野県知事賞	宇留賀 乃杏	(長野県豊科高等学校)
	長野県知事賞	鎌倉 礼	(飯田市立飯田西中学校)
	長野県知事賞	塚田 義晃	(長野市立共和小学校)
	長野県知事賞	春日 亮輝	(大田市立大町南小学校)
	長野県知事賞	穂高 志秋	(箕輪町立箕輪北小学校)

(敬称略)

(敬称略)

※受賞者のご功績等の詳細は、長野県ホームページ  
<http://www.pref.nagano.lg.jp/>か、「組織案内」→「林務部」→「森林政策課」→「コンクール等表彰式」のページをご覧ください。



QRコード

カラマツ林業等研究発表会が開催されました



カラマツ林業等研究会は、森林の健全育成から県産材の利用に至る幅広い分野に関して効率的な研究と協議の推進を図る場として、昭和五十四年に設置され、研究や協議の成果を発表するため、毎年研究発表会を開催しています。

平成二十九年一月十一日に長野県林業総合センター(塩尻市)で、二十五回目となる研究発表会が開催され、県内外から百五十名を超える参加者が集まりました。

今年も木材利用の現状から担い手づくりの課題など、県内林業を巡る様々な話題について七題の研究発表が行われましたので、その概要についてお伝えします。

1 奈良本山ヒノキ林天然更新試験地における施業について

東信森林管理署 畠山 弘一  
信州大学大学院 大塚 大

複層林を造成すると、下木が成長したあとで上木を伐採し、下木に損傷が発生することが課題です。今回、下木の損傷率を低下させ

るため、上木の伐採時に伐採木の集材線を設定して、被害を集中させることで被害率の軽減を試みたところ、枝折れなどは少なくなつたものの、傾斜や倒伏が増加し、被害率には差がありませんでした。

2 イヌワシ生息地の森林環境保全整備事業箇所における

餌動物の利用状況とニホンジカとの関係

(株)環境アクセスメントセンター 水上 貴博

東信森林管理署 松島 利夫

イヌワシの生息環境を保全するためには、餌となるノウサギ等の小動物を殖やす必要があります。そのためには皆伐施業が有効とされていますが、ニホンジカの生息数が多いところでは、林床植生の欠落によりノウサギの餌や隠れ場所が不足することが危惧されます。そこで、ニホンジカの侵入を防ぎ、ノウサギが通れる侵入防止柵を設置してその効果を検討しました。柵内の植生は回復しましたがノウサギ生息数の増加には顕著な効果はみられませんでした。

3 ウィーンにおける木造建築物の現状

信州大学学術研究院農学系 武田 孝志

オーストリアで開催された木質構造の国際会議に参加し、ウィーン周辺の木造建築物の現状を視察しました。集材材の歩道橋や木造の集合住宅、ショッピングセンターなどを見学するとともに、CLT工場や技術研究所などを視察する中で、ヨーロッパにも木の文化があり、経済効率を十分に考慮しながらも環境重視の精神が社会全体にいきわたっている様子が感じられました。



#### 4 大臣認定された信州発の新製品「信州型接着重ね梁」

長野県林業総合センター 今井 信  
信州木材製品認証センター 松本 寿弘

平成二十八年四月に国土交通大臣の認定を受けた「信州型接着重ね梁」は、接着面が少なく、無垢材に近い質感があり、高い意匠性が得られる梁桁材として、安心して使える性能であることが確認されました。本製品は、県産材利用拡大の切り札として期待されます。

#### 5 自然がもたらすリラックス効果について

長野県林業大学校 下村 紗代

森林内の散策にはストレスを抑える効果があるといわれていますが、身近にある森林ではどのように作用するのかを確認しました。今回は、ストレスホルモンの一つである「唾液アミラーゼ」を測定し、自宅での生活時と、近くの森林散策時と比較しました。被験者は六名と少なかったものの、自宅での生活時よりも森林散策時に唾液アミラーゼの量が減少する傾向がありました。身近にある森林でも一定の効果がある可能性があります。

#### 6 これからの明るい林業を目指す担い手からの提言

長野県林業大学校 野本 浩幸・児玉 月之助

私たち林業大学校生が、これから働く林業の世界について考えてみると、「4K(きつい、汚い、危険、給料が安い)」という課題があげられます。林業が憧れの職業になるためには、「4S(安全、効率的、格好良く、稼ぐ)」ことをめざすべきです。これからこの目標に向かって、私たちが、林業を変えて行きたいと思っています。

#### 7 信州カラマツの現状と将来展望(私論)

長野県林業総合センター 市村 敏文

県内人工林の五十五%を占めるカラマツについて、様々な統計資料や林業総合センターでの調査結果をふまえて現状を概観しました。

現在の「信州カラマツ」はスギよりも高価で取引され、小径材から大径材まで幅広い需要が見込まれるため、その価値を見直すべきです。しかし県内では、若齢林が少ないことから、国有林や公有林が先導して主伐、再造林を進め、将来に備えることが必要です。さらに、カラマツの主要生産道県である北海道、岩手県、近隣県と協調して、カラマツ林業の振興に取り組むことが重要です。

今回の詳しい内容は、林業総合センターが発行する「技術情報カラマツ林業等研究会特集号」で詳しく紹介いたします。なお技術情報、林業総合センター Web サイト  
(<http://www.pref.nagano.lg.jp/ringyosogo/seika/gijyutsu/gindex.html>)でもダウンロードすることが出来ます。

【林業総合センター】

# 栄村森宮野原駅前複合施設

## 愛称は「絆（きずな）」

東日本太平洋沖地震の被災状況を目の当たりにした翌日、平成二十三年三月十二日未明、長野及び新潟県境付近を震源とする、マグニチュード六・七、震度六強の地震が栄村を直撃し、余震を含め激しい揺れが村を何度も襲いました。

震災から



復興へ

家は傾き、道路は寸断され、村のほとんどの方が避難所の生活を余儀なくされました。

不安しかない最中、震災直後から多くの方々によるボランティアや義援金、物資の支援をいただき、復旧も早い段階で行うことができました。

今後この未曾有の災害を忘れることなく後世に伝え、記録を残

し防災意識を習慣づけていけるように、震災を通じて応援していただいた全国の皆さんと村民同士の「絆」が深まった経験から、本施設の愛称を「絆（きずな）」とし、平成二十八年四月二十七日（水）にオープンしました。

施設は一部に、木造公共施設整備事業を活用し、木造二階建て延床面積四六二㎡、主な部材に信州産のカラマツ、スギ、ナラなどを使用した造りとなっております。

一階（二四九㎡）は長野県北部地震の震災・復旧・復興の記録及び防災学習や苗場山麓ジオパークの普及にも役立てるための展示、観光案内所などの観光情報の発信拠点、子育て世代の皆さんが情報交流できる子育て支援ルームとなっております。二階（二二三㎡）は栄村森林組合が入り、まさに複合施設という名の通りとなっております。皆様もぜひご来館ください。

JR飯山線森宮野原駅横

開館時間 九時～一七時

入館無料

一階 展示祈念館

電話

〇二六九一八七一三〇〇

FAX

〇二六九一八七一三三六六

二階 栄村森林組合

電話

〇二六九一八七一三三三二

FAX

〇二六九一八七一三〇七五



複合施設「絆（きずな）」

【栄村産業建設課】

## バイオマス先進国オーストリアから学ぶ

### 「木質バイオマス技術セミナー」を

### 県内各地で開催

県では、化石燃料に頼らないエネルギー社会を推進しようと、バイオマス先進国のオーストリアから技術者を招へいしたセミナーを、一月八日(日)に根羽村、十日(火)に長野市で開催しました。

講師には、欧州で二十五%のシェアを誇るバイオマスボイラーメーカー「フィースマン社」からクリスチャン・ルビン氏、お湯をためておくタンクのメーカーである「フォルストナー社」からワナー・ノインハウザー氏を招へいしました。

一月八日の根羽村では、午前中のエクスカージョンとして、根羽村にある社会福祉施設「ねばねの里 なごみ」に導入されている薪ボイラーと木の駅プロジェクトの紹介が行われました。参加者は普段ではなかなか見ることのできない薪ボイラー本体や配管を見学することができました。

薪ボイラーは、燃料となる薪の製造や投入に人手が必要であり、地域で運営できるというメリットがある一方、その仕組みづくりが必要なことから、薪ボイラーの導入と並行して進められた木の駅プロジェクトは、森林資源が豊富な県内各地域の活性化のキーポイントになると思われます。

一月十日の長野市では、八日同様、午前中は、エクスカージョンとして保科温泉に導入されているペレットボイラーの見学会が行われました。

県内では上伊那地域で導入が進んでいるペレットボイラーは、薪ボイラーに比べ、出力調整や燃料の自動投入が可能であり、それだけのメリット・デメリットについて、学ぶことができました。

両日の午後は、ルビン氏、ノインハウザー氏の二名から自社製品を事例に、講演をいただきました。

欧州では、様々な熱需要の形態に応じてエネルギーを無駄なく利用する仕組みが進んでおり、バイオマスボイラー導入にあたっては、ボイラー本体のタイプや規模の検討に加え、より効率を良くするために蓄熱タンクとの組み合わせが重要であることを学びました。

今後オーストリアから、バイオマス分野に限らず、人材、林業機械、治山など、様々な分野で技術交流を図っていきます。

本セミナーの詳細は後日、県のホームページに掲載する予定です。



根羽会場でのセミナー



長野会場でのペレットボイラー見学

【県産材利用推進室】



長野県労働局長登録教習機関 長野県知事認定職業能力開発校

# 一般社団法人 中部労働技能教習センター

労働安全衛生法に基づく資格取得講習を実施しています

充実した施設、充実した講習

43年の歴史と25万人の実績

中部労働技能教習センターは、昭和49年の設立以来、常設の多目的教習機関としてクレーン及び移動式クレーンの実技教習並びに車両系建設機械、小型移動式クレーン、フォークリフトなど、各種技能講習および特別教育の資格取得講習を実施しています。

受講しやすいきめ細かな年間計画により、どなたでも運転資格等が取得できるように、経験豊かな講師陣がお待ちしております。

## 当センターで取得できる資格

### 実技教習（免許教習）

- ・クレーン・デリック運転士免許
- ・移動式クレーン運転士免許

### 技能講習

- ・車両系建設機械（整地等）運転
- ・車両系建設機械（解体用）運転
- ・車両系建設機械（基礎工事用）運転
- ・不整地運搬車運転
- ・高所作業車運転
- ・小型移動式クレーン運転
- ・床上操作式クレーン運転
- ・玉掛け
- ・フォークリフト運転
- ・ショベルローダー等運転
- ・はい作業主任者

### 特別教育

- ・クレーン運転
- ・小型車両系建設機械（整地等）運転
- ・ローラー運転
- ・高所作業車運転
- ・フォークリフト運転
- ・巻上げ機（ウインチ）運転
- ・ロープ高所作業



< 長野県下、4会場で講習を実施しています >

※実施会場が限られている種目があります。詳しくは当センターまでお問い合わせください。

飯田会場／〒395-0154 長野県飯田市下殿岡478-1  
 (本部) http://www.ginosenta.or.jp  
 E-mail: info@ginosenta.or.jp

☎ 0265-25-4444 FAX 0265-25-4455

長野会場／〒381-1225 長野県長野市松代町東寺尾2681-3  
 松本会場／〒390-0851 長野県松本市大字島内(小宮)729-1  
 佐久会場／〒385-0032 長野県佐久市常和1353-1-13

☎ FAX 026-278-9255

☎ FAX 0263-47-4443

☎ FAX 0267-78-3935





# 災害に備える森林保険

冬期の積雪による幹折れや雨氷害、春先の森林火災が心配…

森林保険に加入しておけば安心です!



火災 風害 水害 雪害 凍害 噴火災 潮害 干害

【長野県】樹種毎の標準的な保険金額と保険料（1ha当たりの代表例）



加入してよかった

契約時 林 齢	カラマツ			ヒノキ		
	保険金額 被災時の 受取額	1年分	5年分 一括払	保険金額 被災時の 受取額	1年分	5年分 一括払
年	万円	円	円	万円	円	円
1	80	2,880	15,733 割引額 3,347円	101	3,636	21,225 割引額 4,623円
2	92	3,312		119	4,284	
3	108	3,888		144	5,184	
4	119	4,284		166	5,976	
5	131	4,716		188	6,768	
26	177	5,310	22,125 割引額 4,425円	299	8,970	37,375 割引額 7,475円
27	177	5,310		299	8,970	
28	177	5,310		299	8,970	
29	177	5,310		299	8,970	
30	177	5,310		299	8,970	

保険料の一例です。保険加入は20年生、50年生など、いつでも可能です。  
保険加入契約は、1年毎よりも割引のある5年分・10年分など一括契約がお得です!

【問い合わせ先:長野県森林組合連合会 (TEL 026-226-2504)】

<長野県林務部森林づくり推進課>

## 伐採木から解体木材まで適正処理はお任せください!

**地産池消のエネルギー**

- 間伐材・道路支障木解体木材
- 原料木(根株・枝条・廃木材等)
- 用途に応じたサイズに破碎(0~50mm)

- バイオマス発電用燃料
- 吹付用基盤材(長野県特肥309号)

リユースセンター  
県道長野飯綱線  
至飯綱スキー場  
看板  
おいつな  
の発電所  
当社工場  
至浅川・長野市街地

一般廃棄物処分業許可:長野市50006号

電子マニフェスト対応 ISO 140001:2004

**宮澤木材産業株式会社**

環境事業部 木材リサイクルセンター

**TEL.239-3260**

長野市中曽根3646-1 FAX.239-3252  
受付時間:8:00~17:00 定休日/日・祝祭日  
本社/長野市中曽根2188-5 TEL.239-0588

URL <http://www.mwwi.co.jp> E-mail [kankyuu2@mwwi.co.jp](mailto:kankyuu2@mwwi.co.jp)

## 3月の市売りのご案内

本部事務所(製品)	荻原事務所(原木)	坂下事務所(原木)	国有林土場等活用委託販売市売日
年度末謝恩市 3月18日(土)	3月22日(水)	3月 8日(水) 3月21日(火)	3月 7日(火)

入札物件紹介・入札結果はホームページで掲載  
※本市売は、これまでの木曾地区国有林の公募に代わるものです。

※入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。



## 木曾官材市売協同組合

ホームページアドレス <http://www.kisokan.com>

荻原事務所: 長野県木曾郡上松町荻原字中島 1431-1 ☎ 0264-52-2483(代) FAX0264-52-4885  
 やぶ原土場: 長野県木曾郡木相村荻原 844-1 ☎ 0264-24-0085(代) FAX0264-24-0086  
 坂下事務所: 岐阜県中津川市坂下 133-1 ☎ 0573-75-3178(代) FAX0573-75-3172

理事長 野村 弘  
 本部事務所: 長野県木曾郡上松町正島町 2-45  
 ☎ 0264-52-2480 FAX0264-52-2324

# 木材センター特別市盛大に開催される

北信・中信・伊那の各木材センターにおいては、地域広葉樹資源の活用及び地域材の需要喚起を目的として特別市を開催いたしました。多くのお客様にご来場いただき盛大な特別市となりました。

開催に当たりご協力いただきました出荷者の皆様には厚く御礼申し上げます。

## 伊那木材センター 「ひのき祭り」

平成29年1月13日(金)開催。

ヒノキは応札活発で4.0m(末口40cm)65,800円/mをはじめ柱材にも高値が多数みられ、ケヤキ6.0m(46cm)140,000円/本など広葉樹良材にも高値が見られ、「ひのき祭り」にふさわしい活発な市売りとまりました。

初市としても開催されたひのき祭りは、南信森林管理署、上伊那森林組合等より1,000mを超え、ひのきの多量出品をいただきました。大変ありがとうございました。



伊那木材センター：ヒノキに応札活発

## 北信木材センター 「広葉樹祭り」

平成29年1月31日(火)開催。

今回の目玉となるキハダ2.0m(74cm)・2.6m(58cm)338,000円/山、3.6m(58cm)160,000円/本、ケヤキ3.4



北信木材センター：広葉樹の出品多数

m(66cm)222,000円/本、3.0m(64cm)190,000円/本、サクラ2.2m(48cm)83,000円/本など高値が集中し、クリ・クルミ・トチ・ホオ等も強気、また、

## 中信木材センター 「広葉樹祭り」

平成29年2月1日(水)開催。

ケヤキ3.4m(66cm)120,000円/本、クルミ2.0m(42cm)95,000円/mなど良材に高値が見られ、ヒノキ、カラマツも需要旺盛で大変活気のある「広葉樹祭り」になりました。

※広葉樹祭りの開催は、今回初めての試みでしたが、地域資源の活用と需要促進を図るために、今後この時期に特別市を開催し定着させてまいりたいと考えております。



高値を呼んだキハダ

スギ・カラマツも良材に高値が見られ「広葉樹祭り」らしい大変賑やかな市売りになりました。



中信木材センター：賑わいを見せる広葉樹祭り

**平成二十八年度長野県ふるさと  
の森林づくり賞・長野県  
森林組合連合会長賞授与**

平成二十八年度長野県ふるさと  
の森林づくり賞の表彰式（詳細は  
本誌2〜3ページにて紹介）にて  
長野県森林組合連合会長賞が授与  
されました。森林づくり推進の部  
では、**平木謙一郎**様（上高井郡高山

村）が、長野県森林づくり県民税  
活用の部では、生活協同組合コー  
プながの様（長野市）が受賞されま  
した。

平木謙一郎様は、『森林組合職  
員及び役員として地域の森林整備  
や地域材の利用拡大に尽力されま  
した。特に県内最大規模の森林組  
合である長野森林組合の広域合併  
に当たっては、各森林組合や行政  
との連絡調整役として、合併に向  
けての組織・執行体制の整備や財  
務等の課題解決に取り組みまし  
た。』

また、森林組合退職後は、安全  
衛生指導員として、森林組合時代  
からの経験を活かしてフォレスト  
ワーカーの安全指導を熱心に行う  
など、林業における最大の課題で  
ある林業労働安全の向上に貢献さ  
れています。（「表彰式資料・受  
賞者の皆様の功績」より転載）。



右、フォレストワーカーを指導する平木様

平木様は連合会職員及び役員と  
しても尽力されており、同じ協同  
組合組織である生活協同組合コー

**購買冬のおすすめ品**

**薬用入浴剤  
ヤングビーナス**

薬用入浴剤「ヤングビーナス」  
は、大地のミネラルを豊富に含む  
別府温泉の天然湯の花から精製し  
たエキスを基材として、アルカリ  
成分と、酸性成分をバランスよく  
配合し熟成させてじっくりと仕上  
げています。

お風呂に入れたときには、おだ  
やかマイルドなお湯に変わり、  
とろりと指にからみ、温泉に近い  
肌ざわりとぬくもりが感じられ、  
心も体もほぐれるやさしさで赤  
ちゃんやお年寄りにもお楽しみ  
いただけます。浴槽、風呂釜を痛め  
るかたちでのイオウは含まれてお  
りませんので安心してお使い下さ  
い。

ご使用いただいているお客様よ  
り、「冬はとっても温まります。  
夏はさわやかになります。肌も潤  
います。風呂釜の調子も良くな  
ります。」（60代男性）「とても温  
まります。毎日の入浴が楽しみで

プながの様の受賞とともに今回の  
栄誉は誠に喜ばしいことです。

す。（30代女性）との声をいただ  
きました。

何かと気ぜわしい毎日、人間ら  
しさを取り戻すためにも、ご家庭  
で、ちよつと贅沢な温泉気分と、  
天然のぬくもりをご堪能ください。

ポリ容器 計量スプーン付（2.1kg入り）3,240円（税込）  
（3月末までの特別価格）



詰め替えお徳用袋（2.7kg入り）3,240円（税込）  
（3月末までの特別価格）



ご用命は、お近くの森林組合  
または長野県森林組合連合会  
（026・226・2504）まで。

